

平成27年10月23日

プレスリリース

報道各位

理事会決議事項について

平成27年10月23日開催の第223回定例理事会において下記のとおり決議されましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成27年度（平成27年4月1日～9月30日）中間決算報告の件
原案どおり承認された
2. 国際穀物等指数に係る加重係数承認の件（資料1）
原案どおり承認された

以上

国際穀物等指数（コーン 75 指数）の加重係数変更（案）について

標記の件については、「指数値算出等に係る細則（参考 1）」の第 3 に基づき、2016 年 11 月限以降の加重係数を下記のとおりとする。

記

◎ 2016 年 11 月限以降適用の加重係数（現行通り）

対象物品	原市場	加重係数
とうもろこし	東京商品取引所	0.05
とうもろこし	大阪堂島商品取引所	0.00
とうもろこし	シカゴ商品取引所	0.75
大豆ミール	シカゴ商品取引所	0.20

参考 1 「指数値算出等に係る細則」（抜粋）

参考 2 「国際穀物等指数構成銘柄の総取引代金の対比」

指数値算出等に係る細則(抜粋)

指数先物取引

(目 的)

1 (省 略)

(加重係数)

2 指数値算出に係る加重係数は、次のとおりとする。

(1) 国際穀物等指数先物取引

対象物品	原市場	加重係数
とうもろこし	東京商品取引所	0.05
とうもろこし	大阪堂島商品取引所	0.00
とうもろこし	シカゴ商品取引所	0.75
大豆ミール	シカゴ商品取引所	0.20

(2) (省 略)

(加重係数の算出)

3 加重係数は、原則、次のとおり求めるものとする。

過去5年間(暦年)の対象物品の各原市場における総取引代金平均額(円)を過去5年間(暦年)の対象物品の原市場における総取引代金平均額(円)の総和で除し、各々小数点第2位(小数点第3位四捨五入)まで算出した数値とする。

なお、シカゴ商品取引所を原市場とする対象物品の総取引代金平均額については、過去5年間(暦年)におけるシカゴ商品取引所毎営業日の対象物品全限月の帳入値段に各々取引高及び取引単位に相当する倍率を乗じて合算した各対象物品の平均額を過去5年間(暦年)における本所毎営業日に三菱東京UFJ銀行が最初に発表する対顧客直物電信相場の売相場(TTS)及び買相場(TTB)の中間値の平均レートによって邦貨換算した額とする。

加重係数の計算式

$$\frac{\text{「過去5年間(暦年)の対象物品の各原市場における総取引代金平均額(円)」}}{\text{「過去5年間(暦年)の対象物品の原市場における総取引代金平均額(円)の総和」}}$$

(加重係数の決定)

4 (1) 加重係数は、3で求めた数値を基に経済状況、対象物品の生産状況、対象物品原市場の成長性等を勘案し、理事会がこれを決定するものとする。

(2) 加重係数の見直しは、年1回、国際穀物等指数については、10月、コーヒー指数については4月、4(1)に準じて行うものとし、それぞれ翌月発会の新甫限月から適用するものとする。

(3) 加重係数は、原則1年間、これを変更しない。

以 下 省 略

国際穀物等指数構成銘柄の総取引代金の対比

年	総取引代金(百万円)				対 比 A : B : C : D
	東京とうもろこし (A)	大阪とうもろこし (B)	シカゴとうもろこし (C)	シカゴ大豆ミール (D)	
2010	2,385,388	32,796	275,070,430	73,187,542	1 : 0 : 78 : 21
2011	3,053,548	142,508	426,281,572	93,204,723	1 : 0 : 81 : 18
2012	2,111,177	137,866	391,313,680	122,272,556	0 : 0 : 76 : 24
2013	1,027,408	141,249	350,336,683	162,048,502	0 : 0 : 68 : 32
2014	1,081,275	140,704	312,353,092	172,153,959	0 : 0 : 64 : 36
平均	1,931,759	119,025	351,071,091	124,573,456	0 : 0 : 74 : 26